若　　鷲

ホームページ

上野原中学校学校だより
第　５　号

令和７年８月２９日発行

文責　校長　長谷川英信

若鷲祭は生徒を大きく成長させる取組です！

上野原中学校の学園祭「若鷲祭」は今年で56回目になります。中学校では、若鷲祭の取組を教育課程に位置づけ授業として放課後の時間も使いながら全校一丸となって取り組んでいます。生徒会行事であるので生徒達が自ら若鷲祭を創り上げています。執行部がこの行事のねらいやテーマ等の原案を提案し、部門に分かれ細かな内容を決めています。具体的には体育の部の学年種目競技、全校種目競技、文化の部の学年合唱、全校合唱があります。競技の中身や、合唱曲を決めるなど企画から運営まで、さらには途中の練習計画もすべて生徒達が仕切り、中心となり取り組んでいます。この取組の最も大切な点は、生徒達が主役であるという点です。ですので生徒達の意欲や頑張りによって一人一人の達成感や充実感も変わってきます。私たち教師の役割は、その生徒の「やる気」に火をつけ、学級という集団を意識させ、結束の力を実感させてあげることなのです。だから、やらせるのではなく、やる気にさせることが求められます。私も担任の時に、「どうしたら本気になってやるのだろう」「どんな言葉をかけてあげればいいのか」本当に悩んだことを思い出します。しかし、本気になるきっかけも、生徒達への言葉がけも、生徒達が自分たちで行っていました。学級の力のすごさを本当に痛感しました。自分にできたのは、いつも一緒にいてやることや一人一人の頑張りを見つけては褒めてやることぐらいでした。学級で仲間と取り組んでいると毎日、上手くいかないことが起こりトラブルや口論が起きます。その都度時間をとって互いに話をさせたり、「もういい」を認めさせなかったり、じっくり納得いくまで、相手の思いを理解するまで話をさせたことを思い出しました。中学校でこのような取組はほかにはありません。以前、部活動の話の時にも書きましたが、人が成長するためには、多くの人と関わることが必要になります。私が「誰かのために頑張れる人になれ」と言い続けているのは、人としての成長のきっかけの一歩だからなのです。毎日暑い日が続きます。子どもたちは暑さの中で毎日、若鷲祭の取組に一生懸命頑張っています。上手くいかず、機嫌が悪い日もあるかもしれません。気持ちよく合唱曲を鼻歌で歌っているかもしれません。上中生にとって、若鷲祭は人として大きく成長するきっかけを与えてくれるものなのです。仲間と一緒にさらにさらに成長できるよう、職員が一丸となってサポートしていきます。ご家庭での支援も是非ともよろしくお願いいたします。

２学期が始まりました！　実り多い学期にしよう！！

暑く、長かった夏休みを終え、2学期が始まりました。始業式では学年代表の3名と生徒会執行部の計4名が2学期の抱負と決意を発表してくれました。3年生は、最後の学園祭に向けた熱い思いや、下級生に上中の伝統をしっかり引き継ぐ決意を語ってくれました。1･2年生は学園祭に向け、学級で一丸となって取り組む思いを語ってくれました。生徒会代表は、若鷲祭成功に向け、全校で一つになるために力を貸してほしいと呼びかけ、必ず最高の若鷲祭をみんなで創ると言った強い決意を述べました。2学期は、1年間で最も長い学期です。3年生は進路決定をしていきます。2年生は八ヶ岳に行っての校外学習があります。1年生は、初めての学園祭に向けて手探りしながら学級での取り組みを始めます。どの学年もそれぞれの目標に向かい、一人一人がしっかり努力していかなくてはなりません。そのためには、まず頑張る目標を各自がしっかり持つことが大切です。学園祭のねらいは、学級の仲間と結束し、心を一つにして取り組むことです。テーマは『虹』です。182名の個性を色合いにたとえ、輝く虹として1つの形を作りたい。その思いが込められています。色合いが輝くには、相手を認め自分の思いを伝え、共にわかり合える関係を築くことが必要です。この力は、生徒が今後進学した先や社会に出てからもとても大切で必要な力となります。この若鷲祭のねらいを意識したそれぞれの目標を、生徒達にはしっかり決めてほしいです。時には、友達や家族と相談することも必要です。家で家族がそろったときに話をするのもいいでしょう。保護者の皆様、家庭で子どもたちに向けた助言と力強い支援をよろしくお願いいたします。生徒達は目標を持てたときには、粘り強く最後の最後まで頑張れると思います。是非、応援をお願いします。

異常な暑さです。熱中症予防の取組に力を入れてください！！

今年も、異常なほどの高い気温の日が続いています。夏休み中、体調を崩した方は多いのではないでしょうか。2学期に入ってもとても暑いです。学校でも冷房は入っていますが、廊下や体育館、グランドなどはとても危険な状態です。学園祭の取組では、時間帯を考慮しながら、外での活動も多少あります。教師も細心の注意は払っていますが、各自でも予防に向けた取組をお願いしています。学校には水筒を持参することや、飲みきった時用の詰め替え用のペットボトルも必要かと思います。汗をかいた後の着替えやタオル、帽子や登下校中の日傘などそれぞれで、熱中症対策を進める必要があります。学校でも経口飲料水の確保や、スポーツ飲料水の用意、さらには塩分タブレットの配布など準備を進めています。是非とも水筒の準備については、ご家庭で声かけをお願いいたします。詰め替え用もお願いいたします。熱中症は命にも関わることがあります。ご家庭での様子も含め、体調の管理についてもご協力をお願いいたします。是非、お子さんにも、体調が悪くなったら我慢せず、教師に言うようご指導をお願いします。学校としても職員には生徒の健康管理及び観察についてお願いしています。多くの大人達の目で生徒達の安全を見守っていけるようご支援とご協力をお願いいたします。

今年度、若鷲祭は熱中症対策のため、開始時間を早めました。9月13日（土）当日は、生徒達は午前7時50分までに登校し、午前8時10分から体育の部が始まります。朝の支度やお弁当の準備などご家庭にはご迷惑をおかけいたしますが、気温が上がりきる前に外での競技を終え、体育館に入り文化の部に移りたいと考えています。前日には十分睡眠をとり体調を万全に、当日に望めますよう、ご協力をお願いいたします。

※表題の中のQRコードを読み取り、是非とも、上野原中のホームページもご覧ください。